

山口経済レポート

ソイル・ブレイン、市販化に手応え トンネル覆工厚・空洞厚の解析ソフト出展



橋梁・トンネル技術展に出展したブース(幕張メッセ)

総合建設コンサルタントの(株)ソイル・ブレイン(周南市栗屋1035-6、資本金2,000万円、渡邊一社長)は、「第5回橋梁・トンネル技術展」に、「トンネル覆工厚及び空洞厚の解析ソフト」(NETIS登録技術)を初出展した。展示会は、千葉の幕張メッセで11月に開催。関心の高さを踏まえ、同ソフトの市販化を目指す。

廃棄物処理のことなら
おまかせください!!

環境保全産業

周南総合リサイクル株式会社

周南市大字久米1172-7/下松市大字末武中1234-1
TEL(0833)41-7570 FAX(0833)41-4350

開発には、山口大学の田中正吾名誉教授が携わった。

同社ブースには、3日間で、トンネルの計画・維持管理調査や施工に携わるJRなどの発注機関や建設コンサルタント会社、メンテナンス工事会社ら100人以上が来場した。

渡邊社長と社員、田中名誉教授の3人が、自動計算によって、熟練者でなくても高精度な覆工厚、空洞厚を図化できる特徴を説明、「関心は予想以上」(同社)だったという。解析ソフトの改良で、覆工内などに生じている複数のクラックが検出できることに興味を持つ来場者もいた。

渡邊社長は「解析ソフトを導入してもらえれば、省人化・省力化によるコスト削減につながり、工期短縮も可能となる。特徴をしっかりとPRしていきたい、普及させていきたい」と話している。

周南地区の工業用水

自主節水強化で、応援給水

下松市から県企業局に工業用水の応援給水が始まっている。周南地区のコンビナート企業などが工業用水として利用する菅野ダム(周南市)の貯水量減少に伴う応援給水。11月29日から実施している。下松市と、ダムを管理する

赤坂印刷株式会社

東京・大阪・名古屋・広島・福岡

【営業品目】 ■データ処理・印字・出力 ■各種伝票・コンピュータ
帳票 ■チラシ・DM・カタログ・パンフレット ■名刺・ハガキ・各
種シール・自分史 ■ICタグシステム・イベントプロデュース

〒746-0105 山口県周南市馬神 854-1 TEL 0834-66-0001

<http://www.akasaka-print.co.jp>



県は2014年、周南地区工業用水の応援給水に関する協定を締結。応援給水は、締結後で初めて。
給水量は1日あたり5、000立方メートル。菅野系工業用水の自主節水率が60%に緩和されるまで続ける予定。

FCVカーシェアリングで

周南市が中国運輸局長表彰

周南市が「環境保全」の分野で中国運輸局長表彰を受けた。中四国地方の自治体では初めて公用車にFCVを導入。(株)トヨタレンタリース山口と連携し、FCVを市民や観光客が利用可能な「カーシェアリング事業」に活用している。